



たろう

# あそう太郎

## それは皆様に育てていただいた

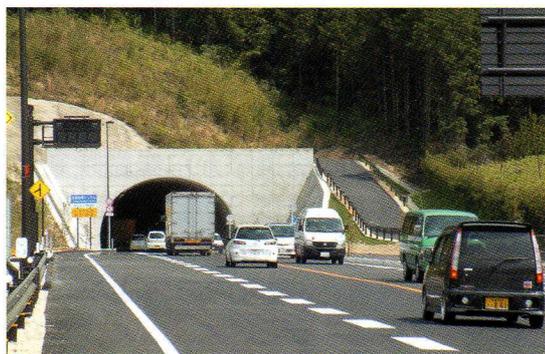
## 内閣総理大臣

郷土の浮揚、活性化は地域最大の願いです。その期待を担い邁進してまいりました。インフラ及び環境の整備、企業進出、雇用の拡大、産業の振興は郷土発展の必須条件であり、子供たちの未来のためにも一層の努力をしてまいります。

### さらに交通網の整備、充実を!!

筑豊インター 来年度完成!!

飯塚と田川をむすぶ待望の筑豊烏尾トンネルが、今年3月に開通致しました。開通後の交通量も多く、地域経済発展の動脈としての期待が高まります。嘉麻市と朝倉市を結ぶ八丁トンネルも取り付け道路の工事が始まりました。また直方や鞍手、遠賀、中間地区に極めて重要な九州縦貫道・筑豊インターチェンジも平成22年度に開通の予定です。この他、遠賀川によって分断された地域を結ぶ橋梁建設も進んでいます。将来、福北ゆたか線と福岡市営地下鉄との相互乗り入れ等を目指します。



今年3月22日に開通した筑豊烏尾トンネル

### 企業誘致と雇用拡大をめざす!!

トヨタ九州の進出(平成3年)以来、企業の進出が相次ぎましたが、福岡8区では平成15年から20年までの間も、地元自治体の調べでは製造業を中心とした「誘致企業」が約60社進出、多くの雇用が生まれました。企業進出という、この流れを止めないことが大切であり、地域経済の活性化と雇用拡大のために全力を挙げます。

# 郷土の未来を誰に託しますか!!

### 地域産業の振興に全力!!

安全な日本の「食」を支えるのは農業、漁業であり、その振興・活性化は極めて重要です。担い手が育つ「魅力ある産業」を目指し、一層努力してまいります。また中小零細企業や商店街の活性化など商工業の振興を図るとともに、企業と大学、行政のいわゆる産学官連携をさらに推進し、ベンチャー企業など筑豊からの新たな産業の創出を目指します。



交通安全子供教室に参加



厳しさに直面する中小企業を視察

### 【略歴】

### あそう太郎

昭和15年9月20日生

- |       |                             |       |                               |
|-------|-----------------------------|-------|-------------------------------|
| 昭和38年 | 学習院大学政経学部卒業                 | 平成5年  | 自由民主党 石炭対策特別委員長               |
| 昭和48年 | 麻生セメント社長に就任                 | 平成8年  | 国務大臣 経済企画庁長官                  |
| 昭和51年 | モンテリオール五輪/クレー射撃<br>日本代表出場   | 平成10年 | 衆議院 財政構造改革特別委員長               |
| 昭和53年 | 日本青年会議所会頭                   | 平成13年 | 国務大臣 経済財政政策担当<br>自由民主党 政務調査会長 |
| 昭和54年 | 衆議院選挙に初出馬/当選                | 平成15年 | 総務大臣                          |
| 昭和62年 | 自由民主党 福岡県支部連合会長             | 平成17年 | 9期目の当選 外務大臣                   |
| 昭和63年 | 文部政務次官                      | 平成19年 | 自由民主党 幹事長                     |
| 平成3年  | 衆議院 石炭対策特別委員長・<br>衆議院 外務委員長 | 平成20年 | 9月22日 自由民主党 総裁                |
|       |                             | 平成20年 | 9月24日 第92代 内閣総理大臣             |

●あそう太郎ホームページ <http://www.aso-taro.jp>